

(別紙 2)

平成 29 年度予算に係る水道施設整備事業の再評価について

1. 概要

水道課では、個々の水道施設整備事業を対象に、平成 23 年 7 月 7 日厚生労働省健康局長通知「水道施設整備事業の評価実施要領」で定めるところにより、事業の継続、中止、休止等の判断に資するための評価（再評価）を実施することとしている。

2. 評価の実施時期

平成 28 年度

3. 評価結果

平成 29 年度予算に係る再評価として、別表のとおり継続 3 件という結果を得た。各事業の内訳については、次表のとおりである。

表 再評価結果内訳

事業区分	実施件数	結果			
		継続	休止	中止	見直し
簡易水道等施設整備事業	2	2	0	0	0
水道水源開発等施設整備事業	1	1	0	0	0
生活基盤施設耐震化等交付金	0	0	0	0	0
計	3	3	0	0	0

(1) 継続する事業

水道課では、公衆衛生の向上、生活改善の見地から安全で良質な水道水の安定的な供給を図るために、3 事業の継続を決定した。

平成 2 9 年度予算に係る再評価結果一覧表

【水道水源開発等施設整備事業】

(単位:千円)

都道府県	事業者名	補助金区分	事業名	工期(年度)		総事業費 (千円)	便益(B)		費用(C) (千円)	B/C	その他の指標による評価	対応方針	備考
				始	終		総便益 (千円)	便益の主な根拠					
東京都	東京都	水道水源 開発施設 整備費	霞ヶ浦導水事業	S60	H35	9,900,000	171,900,000	減断水被害額の減少	70,500,000	2.44	本事業により、渇水による被害を回避も しくは軽減することが可能となるため、生 活環境の維持向上を担うことができる。	継続	

平成29年度予算に係る再評価結果一覧表

【簡易水道等施設整備事業】

(単位:千円)

都道府県	事業者名	地区名	事業名	工期(年度)		総事業費 (千円)	便益(B)		費用(C) (千円)	B/C	その他の指標による評価	対応方針	備考
				始	終		総便益 (千円)	便益の主な根拠					
沖縄県	豊見城市	豊見城市 全域	豊見城市水道事業 第6次拡張事業	24	38	41,047,725	5,805,691	断水被害額の低減 漏水損失額の低減 維持管理費の低減 施設監視員委託費の回避	4,572,920	1.27	本事業により、土地開発に伴う水需要増加への対応、東日本大震災のような大きな災害時においても水道水の安定供給を維持し、社会情勢の変化に対応することができる。	継続	
沖縄県	石垣市	石垣市全 域	石垣市第6次拡張事業及 び第7次拡張事業	15	47	26,194,460	41,850,887	断水被害額の低減 施設監視員委託費の回避 備蓄費の回避	29,901,503	1.40	本事業により、原水調整池の建設により、安定水利権を確保し、それに対応した施設整備を行うとともに、老朽化施設の更新及び耐震化により、水道水の安定供給を図ることができる。	継続	